

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	スタッフのレベルは差がある。日々の介護で一人ひとりに合った対応が十分なされず、利用者が心良く介助されていない場面が見えてしまうのが課題である。	利用者に統一した職員の対応が出来て行動に移せることを目標にしたい。	職員一人ひとりに合った指導を取り入れ、又認知症研修、実践研修を積み、スタッフ自身プロ意識を持って自分の仕事に責任を持てるようにしたい。	6ヶ月
2	2	地域とのつながりについて、開所して9年が過ぎる。施設に関わってもらえるボランティア、家族、推進メンバーに、仕組み、流れ、機能を積極的に発信することが課題である。	施設の行事に積極的に参加してもらえるような方策を考え、苦情、アイデア等フィールドバックしてもらえるようにしたい。	年間行事表や、年間計画、施設で発行しているちとせ便り、理念等の配布をして、推進会議等にはスタッフも共有するよう取り組んでいく。欠席の方には会の報告もする。	12ヶ月
3	35	防災について、火災時のためには、スプリンクラー、自動火装置が設置されているが、実際の火災、地震等の災害時の対応は具体的にはどうするか、又非常口の確保、導線の確保が徹底していないことが課題である。	非難訓練において緊張感を持って行なう内部的な課題と外部の力を借りる意味でも近隣のかたとの接点を持つことがもうひとつの課題でもある。実践的な訓練に参加してもらうことも念頭に置いて考えていきたい。	施設が2階作りであることで非難には具体的策もなかなか難しい。個々に何をしていくか、組織として、役割実践の行動もイメージトレーニングして取りいれていく。地域の方の力もお借りし、訓練方法を考え、実践に向けて計画する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。